## 市長に新型コロナウイルスの 感染急拡大を防ぐためのPCR検査等 に関する申し入れ

感染力の高い変異株の流行も 見られる中、日本共産党川口市 議会議員団は3月26日に以下 の内容で、奥ノ木信夫市長に対 して申し入れを行いました。



#### 新型コロナウイルスの感染急拡大を防ぐための PCR検査等に関する申し入れ

川口市として、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、高齢者施設、障害者施設職員等へのPCR検査の実施や市内業者への経済的支援などを積極的に行い、市民のいのち・くらし・しごとを守るため、連日ご奮闘されていることに敬意を表します。あわせて、治療や検査の最前線で働く皆さんを支えるために市内医療機関への財政的支援を行い、市保健所の体制を強化していることも大切であると考えます。

さて、政府は、首都圏1都3県について緊急事態宣言を解除したものの、感染の下 げ止まりは顕著であり、感染の再拡大を防ぐ目的から引き続き飲食店等について営業 時間の短縮要請をすることになりました。また、感染力の強い変異株の流行も重大な 懸念要素となっています。

そして、ワクチンはコロナ収束にむけた有力な手段ではありますが、順調に接種が進んでも、社会全体で効果が表れるには一定の時間を要するとされ、引き続き P C R 検査の実施や感染拡大防止策が途切れてはならないと考え、今後とも、無症状感染者を発見・保護するための P C R 検査を拡充することが大切です。



2021年4月4日

No.1601

日本共産党川口市議会議員団川口市前川 2-28-10

TEL.267-8411 FAX.261-3528

新型コロナウイルス感染症の集団感染が発生してから対処するのではなく、未然に防止することが大切であることから以下について早急に実施できるよう要請します。

- 1、市内高齢者施設、障害者施設職員に対して、頻回・定期的に検査を継続すること。
- 2、市内の医療機関、保育園・幼稚園、学校など、集団感染によるリスクが高い施設 に勤務する職員、出入り業者等への定期的なPCR検査等を行うこと。
- 3、必要に応じて、施設利用者全体を対象にした検査を行うこと。
- 4、新規陽性者のうち変異株の疑いを確認するPCR検査の実施割合を引き上げ、変異 株感染患者の早期探知と感染状況の把握を急ぐこと。

#### 紙おむつ支給事業に所得制限が

### 7月から本人課税の方は 紙おむつ支給事業から外れます

紙おむつ支給事業とは、31種類のおむつから自分に合ったものを選び、通常価格の半額以下月額1,300円の負担で購入できるものです。これまで、在宅介護を支える大切な仕組みとして機能してきました。この事業が、今年度7月から本人課税の場合、支給対象から除外されます。

紙おむつ支給事業は介護保険が実施される以前から行われていましたが、2006年から市町村による「任意事業」介護用品支給事業として実施されました。任意事業とは、介護予防事業として市町村で内容を決めて実施、国(38.5%)、都道府県(19.25%)、市町村(19.25%)、65歳以上の1号被保険者保険料(23%)を財源としてきました。しかし、厚生労働省は、2015年から始まった第6期介護保険事業において、介護用品支給事業を任意事業の対象外とすることを前提に、廃止・縮小を求めてきました。その後、第7期介護保険事業は延期、今年度から始まる第8期介護保険事業では、新規利用者は限定され、本人課税は対象外となりました。

「任意事業」から外れてしまうと、保険料に反映され値上げする、あるいは市町村の 独自財源となるなどの問題が起こります。厚労省は3年後には介護用品支給事業を 廃止する方向も示されており、看過できません。

「保険あって介護なし」介護を支える事業の縮小がこれ以上進むことは認められません。地方自治体の役割は国の悪政から、市民生活を守ることです。国に対しても、これ以上の介護保険制度改悪を止めるために、党市議団も頑張ります。

# 市議団で 川口市立高等学校アリーナ棟を視察

3月25日(木)の午前中に日本共産党川口市議団は、川口市立高等学校に今年新設されたアリーナ棟を視察しました。

アリーナ S 棟 (地上 4 階、延床面積7,086.43㎡)は、バスケットボールコートが3面(バレーボールも可)、観客席が480席、部屋24室、宿泊研修室(39畳)4室、ミーティングルーム2室となっており、視察の際には、学校は春休み中ですが部活動は盛んに行われており、バレーボール部の練習試合や新体操やダンス部、吹奏楽部の練習に汗を流す生徒たちを見ることができました。また、アリーナN棟(地上2階、延床面積2,387.56㎡)1階が柔道場、剣道場、2階は中小アリーナ及びトレーニングルームとなっており、それぞれ卓球部や柔道部、剣道部、ダンス部の皆さんが練習していました。現在はグラウンドやテニスコートの整備が着手となっており、充実した学生生活を送れる環境が整い、生徒たちがお互いをリスペクトしあいながら、文武両道を目指して成長していくことを願うばかりです。

日本共産党川口市議団は「少人数学級の実現」や「学費の保護者負担軽減」や「教員の労働量軽減」、「いじめ防止」や「学校給食の無償化」、「肢体不自由児も通える特別支援学校の新設」などの課題に取り組み、生徒や保護者の方々が安心して通える、

学べる意欲を持て る環境を作ってい くため奮闘してま いります。



# 知っ得情報

## ふれあい収集の活用で 生活支援を

川口市は、平成22年6月から高齢者及び障害のある方の生活支援を目的に、家庭 ごみを自ら指定のステーションに運び出すことが困難な市民を対象に、戸別収集を実 施するとともに、対象者の安否確認を行っています。安心して暮らせるよう制度の活用 をしましょう。 **電話でのお問い合わせは→収集業務課 048-251-1174まで**。

- 問 ごみの収集はどのように実施されますか。
- |答|川口市では、市職員による収集が実施されています。
- 問 収集の対象はどのような世帯ですか。
- 答 本人、親族、近隣者により指定のステーションまで家庭ごみを排出することが困難で、次の3項目のいずれかに該当する世帯です。
  - 1. 介護保険制度の認定が要介護度1以上で、65歳以上の単身者
  - 2. 障害者手帳を所持している単身者
  - 3. その他、市長が認める者
- 問 利用するにはどのような手続きが必要ですか。
- 答しまずは、書類をそろえましょう。
  - ①川口市ふれあい収集利用申請書
  - ②要介護度や障害の程度などが確認できるもの
  - ・介護保険被保険者証の写し(要介護度の記載があるページ)
  - ・障害者手帳の写し(障害の程度などの記載があるページ)
- 問窓口申請のほかに代理人の申込みや郵送での申し込みもできますか。
- 答 代理人の申込みは、代理人の住所や氏名・電話番号・申請者との関係を申請書に 記入し申請が可能です。郵送での申込みは以下の住所です。

〒332-0031 川口市青木3-16-1 青木収集事務所 収集業務課行

- **問** 申請後はどのように進みますか。
- 答 「川口市ふれあい収集利用申請書」には、訪問調査予約日時 ⇒ 令和 年 月 日() AM・PM 時分を記入することになっています。その後、状況確認ができればふれあい収集がはじまります。